

デジタル毎日とは？



写真

動画

宅配申込

毎日新聞社

デジタル毎日申し込み

ログイン

トップ 社会 政治 経済 国際 サイエンス スポーツ オピニオン カルチャー ライフ 教育 地域 English デジタル紙面

総合 速報 紙面掲載記事 サンデー毎日 日曜くらぶ WSJ デジタル毎日スペシャル ソーシャルアクションラボ

[PR] 外壁塗装はまだするな！検討中の方は必見です！

観光目的税

関連ニュースはこちら

レンタカー税検討へ 21年度導入めざし第1回会合

2018年9月11日

沖縄県

[PR]



沖縄県が2021年度の導入を目指す観光目的税の税目や時期、用途事業などを話し合う検討委員会の第1回会合が10日、那覇市泉崎の県庁で開かれた。観光業界や行政関係者などが出席し、税金の在り方や今後の進め方について議論した。今後、意見交換をして18年度中に嘉手苺孝夫県文化観光スポーツ部長に結果を提言する。

観光目的税については、県法定外目的税制度協議会が入域税、宿泊税、レンタカー税の検討を進めていた。リーマンショックや消費増税の影響などにより、13年度に知事に報告をして以降、検討は休止状態となっていた。13年度の報告では導入すべき税目として宿泊税が適当であるとしていた。

第1回会合では休止以降5年間の環境変化として、入域観光客数が13年度の658万人から17年度には958万人と1.46倍に増加したことや、レンタカーの許可車両数が増えたことなどが報告された。13年度報告で適当とされた宿泊税に加え、レンタカー税についても検討を進めていくことが確認された。

委員からは「ホテルから取りやすいから宿泊税にするのはおかしい。どう理解してもらうかを念頭に、用途や目的を再度議論するべきだ」などと意見が出た。

観光目的税については、東京都や大阪府が既に宿泊税を導入している。県内では竹富町が19年4月から入域料を導入する予定という。

(琉球新報)



確かな情報を届ける原動力 「充実の“ひととき”」
 悪質商法で困ったときは、消費者ホットライン188へ～政府広報アンケートに答えてAmazonギフト券をもらいましょう！！



被写体を自動で選択

Photoshop CCなら、人工知能が主要な被写体を自動で選択。制作をスピードアップ

Timeline

アドビ システムズ株式会社

ダウンロード

毎日新聞のアカウント

RSS

新聞宅配申し込み

デジタル申し込み

ピックアップ

高校生作文コンテスト 作品募集中！入賞者はベトナム研修ツアーにご招待

人気推理作家が語る「嗜好と文化」私のポリシー

話題の記事